

<鈴木塾>

「令和3年度資格試験対策講座」



一般財団法人 経済調査会

＜鈴木塾＞令和3年度資格試験対策講座

- 検定試験・対策講座スケジュール（土木・建築）
- 鈴木講師プロフィール
- 1級土木施工管理技士試験対策講座のポイント
- 1級建築施工管理技士試験対策講座のポイント
- 日経コンストラクション掲載

＜鈴木塾＞令和3年度資格試験対策講座

- 検定試験・対策講座スケジュール（土木・建築）
- 鈴木講師プロフィール
- 1級土木施工管理技士試験対策講座のポイント
- 1級建築施工管理技士試験対策講座のポイント
- 日経コンストラクション掲載

検定試験スケジュール（1級土木施工管理技士）

土木

申込期間・・・令和3年3月17日(水)～3月31日(水)

一次検定試験日・・・令和3年7月4日(日)

一次検定試験合格発表日・・・令和3年8月19日(木)

二次検定試験日・・・令和3年10月3日(日)

二次検定試験合格発表日・・・令和4年1月14日(金)

土木

一次検定試験対策講座開催時期・地域

6月2日・3日：茨城

6月11・14日：神奈川

二次検定試験対策講座開催時期

9月1日・2日：山梨

9月9日：茨城

9月13日：神奈川

検定試験スケジュール（1級建築施工管理技士）

建築

申込期間・・・令和3年1月29日(金)～2月12日(金)

一次検定試験日・・・令和3年6月13日(日)

一次検定試験合格発表日・・・令和3年7月16日(金)

二次検定試験日・・・令和3年10月17日(日)

二次検定試験合格発表日・・・令和4年1月28日(金)

建築

二次検定試験対策講座開催時期・地域

9月3日：山梨

9月15日：神奈川

＜鈴木塾＞令和3年度資格試験対策講座

- 検定試験スケジュール（土木・建築）
- 鈴木講師プロフィール
- 1級土木施工管理技士試験対策講座のポイント
- 1級建築施工管理技士試験対策講座のポイント
- 日経コンストラクション掲載

徳倉建設株式会社 取締役執行役員 技師長 鈴木正司

(坂田建設株式会社 技術顧問)

- 東京都立大学工学部土木工学科卒業
- 京都大学大学院工学研究科土木システム工学専攻博士課程修了
- 京都大学博士(工学), 技術士(建設部門), 1級土木施工管理技士, 1級建築施工管理技士, 1級電気工事施工管理技士, コンクリート診断士, コンクリート技士, 測量士, 宅地建物取引主任者合格など

【主な経歴】

- 1. 昭和51年～平成3年 工事管理に従事(高速道路建設8工事, 建設省3工事)
昭和63年建設省関東地方建設局長表彰
- 2. 平成 3年～平成11年 技術課にて設計変更及び問題解決業務に従事
- 3. 平成 9年～平成12年 京都大学大学院工学研究科博士課程
- 4. 平成11年～平成18年 土木工事部長
- 5. 平成18年～平成24年 土木本部 技術部長
- 6. 平成24年～平成25年 土木本部 土木統括部長
- 7. 平成25年～平成27年 土木本部 副本部長 兼 土木統括部長
- 8. 平成27年～平成28年 取締役土木本部長
- 9. 平成28年～平成30年 取締役土木本部長兼東京支店長
- 10. 平成30年～令和1年 常務取締役土木本部長
- 11. 令和1年～令和2年 常務取締役技術本部長
- 12. 令和2年～ 徳倉建設 取締役執行役員技師長, 坂田建設 技術顧問

【主な研究】

- 京都大学大学院複合構造デザイン研究室 ES工法の法面防護と景観保全に関する研究(学位取得論文)
- 京都大学大学院複合構造デザイン研究室 木造軸組の耐震補強工法に関する研究
- 京都大学大学院複合構造デザイン研究室 バーコードを使用した土運搬管理及び工事施工体制管理に関する研究

【主な著作】

- 建設業・現場代理人に必要な21のスキル(一般財団法人)経済調査会より出版
- 建設業・担い手育成のための技術継承(一般財団法人)経済調査会より出版
- 建設技術者のための現場必携手帳(一般財団法人)経済調査会より出版
- 建設業・利益を上げる一歩上いく現場運営(一般財団法人)経済調査会より出版

＜鈴木塾＞令和3年度資格試験対策講座

- 検定試験スケジュール（土木・建築）
- 鈴木講師プロフィール
- 1級土木施工管理技士試験対策講座のポイント
- 1級建築施工管理技士試験対策講座のポイント
- 日経コンストラクション掲載

1 級土木施工管理技士試験対策講座のポイント

土木

二次検定試験 <選択記述問題>

過去 1 3 年間分の試験問題データを講師が分析



- 出題傾向を分析
- ジャンル毎の対策および勉強方法を伝授
- 講師の分析に基づくオリジナル予想問題を作成

1 級土木施工管理技士試験対策講座のポイント

土木

二次検定試験 <選択記述問題>

ご参考：令和2年度試験の出題結果

選択記述問題

全41問のうち35問が講師予想問題と同内容



出題ラップ率85%以上

＜鈴木塾＞令和3年度資格試験対策講座

- 検定試験スケジュール（土木・建築）
- 鈴木講師プロフィール
- 1級土木施工管理技士試験対策講座のポイント
- 1級建築施工管理技士試験対策講座のポイント
- 日経コンストラクション掲載

1 級建築施工管理技士試験対策講座のポイント

建築

二次検定試験 <選択記述問題>

過去 1 1 年間分の試験問題データを講師が分析



- 出題傾向を分析
- ジャンル毎の対策および勉強方法を伝授
- 講師の分析に基づくオリジナル予想問題を作成

1 級建築施工管理技士試験対策講座のポイント

建築

二次検定試験 <選択記述問題>

ご参考：令和2年度試験の出題結果

選択記述記述問題

(ネットワーク工程表問題を除く全35問中29問)

全29問※のうち21問が講師予想問題と同内容



出題ラップ率72%以上

※ネットワーク工程表の6問を正答すれば合格により確実になる

まとめ

■ 鈴木塾を受講し、勉強する事で、土木・建築ともに合格ボーダーラインである60点以上を勝ち取る事は十分に可能である！

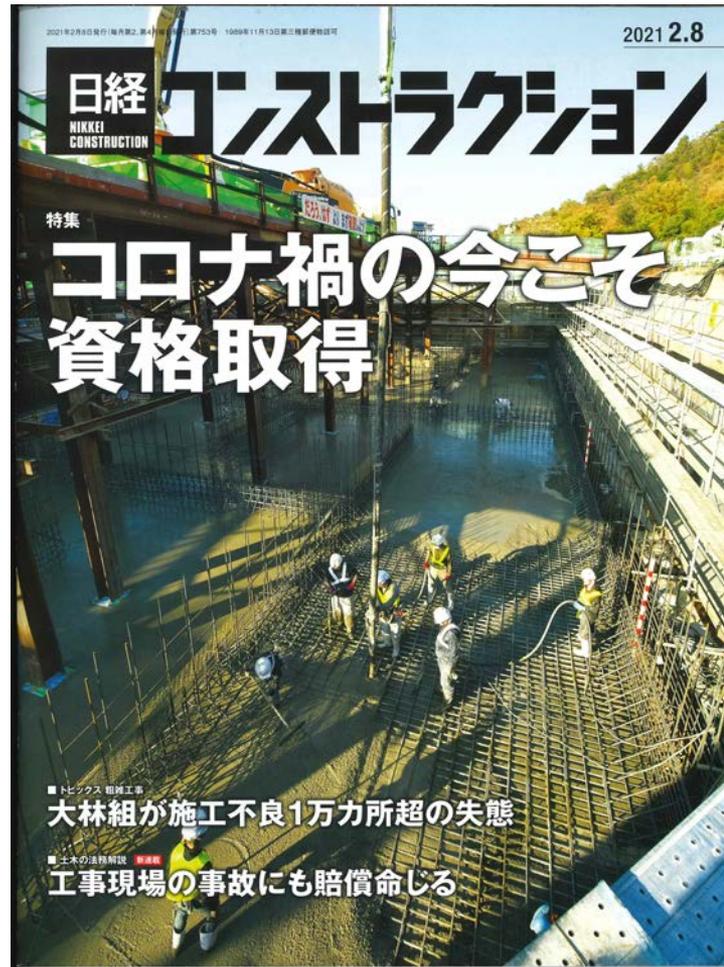
■ 出題傾向を分析し、勉強範囲を絞る事で「**省エネ合格**」が可能となる！

＜鈴木塾＞令和3年度資格試験対策講座

- 検定試験スケジュール（土木・建築）
- 鈴木講師プロフィール
- 1級土木施工管理技士試験対策講座のポイント
- 1級建築施工管理技士試験対策講座のポイント
- 日経コンストラクション掲載

日経コンストラクション掲載

- 日経コンストラクション(2021年2月8日発刊号)に掲載



●「キーワードを文章ごと記憶せよ」をテーマに4Pにわたって紹介

合格責任者が明かす勉強術

「キーワードを文章ごと記憶せよ」

土木系の資格は出題範囲が広範囲にわたる場合が多い。効率良く短期集中で勉強することが合格への近道だ。1級土木施工管理技士の実地試験対策講座で受講者の合格率71%をたたき出した合格責任者に協力を求めた。

指導した“生徒”の合格率は71%——。首都圏の建設業協会が活躍の人物がいる。他業建設取締役執行役員の鈴木正明技師長だ(写真1)。「合格道場 鈴木塾」と銘打った1級土木施工管理技士の実地試験対策講座。山梨県建設業協会が2019年9月に開いた鈴木塾では、県内の建設会社などから集まった受講者14人のうち、10人が翌10月の実地試験で合格を果たした。合格率71%は、全

国で見た19年度実地試験の合格率45.3%を大きく上回る。鈴木技師長は大学を卒業後、坂田建設(東京都墨田区)に入社。高速度路をはじめとする数々の工事に携わり、建設者関東地方建設局(現国土交通省関東地方整備局)の局長表彰を受けた実績も持つ。坂田建設の土木本部長や技術本部長を経て、20年20年度の試験は新型コロナウイルス

感染症拡大の影響で日程がずれ込んだため、実地試験の結果はまだ出ていない。それでも、鈴木技師長は引き続き好成績を見込む。「他業建設と坂田建設の両社内で指導した10人だけでも、8、9人が合格するのはないか!」(鈴木技師長)と言う。

1級土木施工管理技士は大学の土木工学科など指定学科を卒業した後、3年以上の実務経験があれば受験できる。工事現場に配置する監理技術者を務めるために必要な国家資格の1つだ。

人材が不足するなか、建設会社にとって若手技術者の育成は急務となっている。山梨県建設業協会は、新人の監理技術者や現場代理人向けに現場の運営方法や原簿管理などを教える協会主催の講習会で講師を務めていた鈴木技師長に、試験対策の講師として白羽の矢を立てた。21年度は山梨県と神奈川県の建設業協会に加え、首都圏の他の県でも鈴木塾を開催する計画だ(写真2)。

出題比率の高い5分野

1級土木施工管理技士の試験は、

既一式の学科試験(21年度以降は第1次検定)と記述式の実地試験(第2次検定)の2段階で実施する。全国で見た学科試験の合格率は19年度以前の5年間で平均57.4%なのに対し、実地試験は36.8%と低い。

実地試験は、記述式の「選択問題」と必須の「施工経験論文」とに分かれる。選択問題は文章の中空欄に入る適切な語句を答えたり、コンクリートに生じるひび割れの原因と対策を文章で答えたりする内容だ。出題が広範囲なうえ、具体的な用語や数字を知らなければ正解は難しい。

鈴木塾は多くの受験者が苦手とする実地試験の選択問題に的を絞った。選択問題の勉強をすれば、学科試験への対策にもなる。もちろん日々の施工管理の実務にも役立つ知識だ。「効率的に勉強して、まずは試験に合格してほしい。その後、現場の責任者として経験を積み、さらに成長した若手をたくさん見てきた」と鈴木技師長は話す。

鈴木塾を始めるに当たり、鈴木技師長は過去に出題された選択問題のジャンルを分析。土工と締め固め管理、コンクリート施工、コンクリート養生、安全管理の5分野で出題比率が高いことが判明した(図1)。「短期集中の省エネで勉強するのなら、この5分野を押さえるべきだ」と鈴木技師長は言う。5分野の出題比率は合計で65.3%を占める。

実地試験は60%の得点で合格できる。「施工経験論文がほぼ書けて

特集 コロナ禍の今こそ資格取得



写真2 1級土木施工管理技士実地試験の1日前とら4000年11月、山梨県建設業協会が開いた「合格道場 鈴木塾」。県内の建設会社の技術者などが参加した(写真:山梨県建設業協会)

図1 ■「省エネ勉強」で押さえるべき5分野

年度	土工	締め固め管理	軟弱地盤	コンクリート施工	コンクリート養生	施工計画	安全管理	その他(土質のコンクリート養生、建設機械の運用など)	出題比率
2014	7	0	0	10	0	0	7	12	36
2015	2	5	5	7	0	0	5	9	33
2016	7	2	0	10	0	2	7	5	33
2017	5	5	2	7	2	5	5	5	36
2018	5	2	0	7	0	0	7	10	31
2019	2	5	5	1	1	2	7	7	30
各分野の出題比率	28	19	12	42	3	9	38	48	199
各分野の出題比率	14.1%	8.5%	6.0%	21.1%	1.5%	4.5%	19.1%	24.1%	100%
押さえておきたい5分野	23.6%	—	—	22.6%	—	4.5%	19.1%	—	全体の75.8%をカバー
「施工経験論文」で押さえるべき5分野	23.6%	—	—	22.6%	—	—	19.1%	—	全体の65.3%をカバー

1級土木施工管理技士の選択問題の出題比率も、土工、締め固め管理、コンクリート施工、コンクリート養生、安全管理の5分野を押さえば、出題全体の65.3%をカバーできる。鈴木技師長の資料も参考に本誌が作成

いれば、選択問題は5割ほどの正解率でよい」と鈴木技師長は明かす。

軟弱地盤と施工計画のジャンルは出題比率こそ高くないものの、出題範囲が限られる。出題されれば、高い確率で得点につなげやすい。「余力のある人は勉強して、合格を確実に

なものにしてほしい!」(鈴木技師長)

技術基準から用語や数字を抽出

具体的などのように勉強すればよいか、例えば、一口に土工といっても、高含水比材料や安定処理固化材、薬液施工、法面排水、植生な

写真1 ■「現場代理人に必要ないスキル」を得意とする「省エネ勉強」は、いずれも建設業協会/10と、施工現場で活躍する技術者への役に重要なスキル(写真:本誌)

32 | NIKKEI CONSTRUCTION | 2021.2.8

2021.2.8 | NIKKEI CONSTRUCTION | 33

19

日経コンストラクション掲載

講師オリジナル予想問題も掲載

特集 コロナ禍の今こそ資格取得

図2 注意を要する盛り土材は？

2. ジャンル別想定問題で実力アップを目指す

■ 盛土工の想定記述問題

① 通常ほとんどすべての材料は盛土材料として使用できるが、ペントナイト、風化の進んだ蛇紋岩、温泉余土、腐植土等は、[1]及び[2]が大きいので、注意を要する。

② 盛土の下部に使用する材料を[3]材料、盛土の上層に使用する材料を[4]材料、傾斜面の背面の盛土材を[5]といたす。また、特殊土とは、通常、火山灰質粘性土、[6]、しらす等であり設計・施工上、留意する必要がある。

③ 火山灰質粘性土は、火山の噴火によって火山灰が[7]のにつて運ばれたため、大部分が火山の東側に[8]のにつて堆積した自然含水比が40~[9]%と高く、養上しやすいことである。また、こね返すや強度の[10]が大きい、地中の強度は十分あるが、掘削、運搬、設置直後の強度は[11]、施工機械の[12]、支持力に注意する必要がある。さらに[13] [14]のつて、高盛土の安定、沈下については検討を要する。

正解は196番に、盛土、排水、防凍、沈下、休息、舗装、土立、立入り

図5 図表で要点を分かりやすく解説

鈴木技師長は自身が著した「建設技術者のための読書必須本 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。

図3 型枠に作用するコンクリートの側圧は？

5. ジャンル別想定問題で実力アップを目指す

■ コンクリートの施工 (基礎・一般枠組み工事)に関する想定記述問題

① 型枠に作用するコンクリートの側圧は、[1]であるとなし、静止状態にある液体が働いている場合の圧力[2]である。P=wc・H (wc:コンクリートの単位重量、H:フレッシュコンクリートの打ち込み高さ)で表される。

② コンクリートの打ち込み速度が速いと圧力が[3]取り、コンクリート強度が低いと圧力は、[4]なる。スランプ10cm以下では、打ち上がり速度とコンクリート強度の関係式がある。

③ 型枠・支保工にかかる特殊側圧とは、昇降機に打ち込む[5]、型枠底面の補強による圧力[6]、および米-コースラップ中に埋め込まれた[7]等のようである。

④ 型枠用合板の材料をワフ材等の薄材から針葉樹材に変える傾向があるが、針葉樹材は、[8] [9] [10] [11] [12] [13] [14] [15] [16] [17] [18] [19] [20] [21] [22] [23] [24] [25] [26] [27] [28] [29] [30] [31] [32] [33] [34] [35] [36] [37] [38] [39] [40] [41] [42] [43] [44] [45] [46] [47] [48] [49] [50] [51] [52] [53] [54] [55] [56] [57] [58] [59] [60] [61] [62] [63] [64] [65] [66] [67] [68] [69] [70] [71] [72] [73] [74] [75] [76] [77] [78] [79] [80] [81] [82] [83] [84] [85] [86] [87] [88] [89] [90] [91] [92] [93] [94] [95] [96] [97] [98] [99] [100] [101] [102] [103] [104] [105] [106] [107] [108] [109] [110] [111] [112] [113] [114] [115] [116] [117] [118] [119] [120] [121] [122] [123] [124] [125] [126] [127] [128] [129] [130] [131] [132] [133] [134] [135] [136] [137] [138] [139] [140] [141] [142] [143] [144] [145] [146] [147] [148] [149] [150] [151] [152] [153] [154] [155] [156] [157] [158] [159] [160] [161] [162] [163] [164] [165] [166] [167] [168] [169] [170] [171] [172] [173] [174] [175] [176] [177] [178] [179] [180] [181] [182] [183] [184] [185] [186] [187] [188] [189] [190] [191] [192] [193] [194] [195] [196] [197] [198] [199] [200] [201] [202] [203] [204] [205] [206] [207] [208] [209] [210] [211] [212] [213] [214] [215] [216] [217] [218] [219] [220] [221] [222] [223] [224] [225] [226] [227] [228] [229] [230] [231] [232] [233] [234] [235] [236] [237] [238] [239] [240] [241] [242] [243] [244] [245] [246] [247] [248] [249] [250] [251] [252] [253] [254] [255] [256] [257] [258] [259] [260] [261] [262] [263] [264] [265] [266] [267] [268] [269] [270] [271] [272] [273] [274] [275] [276] [277] [278] [279] [280] [281] [282] [283] [284] [285] [286] [287] [288] [289] [290] [291] [292] [293] [294] [295] [296] [297] [298] [299] [300] [301] [302] [303] [304] [305] [306] [307] [308] [309] [310] [311] [312] [313] [314] [315] [316] [317] [318] [319] [320] [321] [322] [323] [324] [325] [326] [327] [328] [329] [330] [331] [332] [333] [334] [335] [336] [337] [338] [339] [340] [341] [342] [343] [344] [345] [346] [347] [348] [349] [350] [351] [352] [353] [354] [355] [356] [357] [358] [359] [360] [361] [362] [363] [364] [365] [366] [367] [368] [369] [370] [371] [372] [373] [374] [375] [376] [377] [378] [379] [380] [381] [382] [383] [384] [385] [386] [387] [388] [389] [390] [391] [392] [393] [394] [395] [396] [397] [398] [399] [400] [401] [402] [403] [404] [405] [406] [407] [408] [409] [410] [411] [412] [413] [414] [415] [416] [417] [418] [419] [420] [421] [422] [423] [424] [425] [426] [427] [428] [429] [430] [431] [432] [433] [434] [435] [436] [437] [438] [439] [440] [441] [442] [443] [444] [445] [446] [447] [448] [449] [450] [451] [452] [453] [454] [455] [456] [457] [458] [459] [460] [461] [462] [463] [464] [465] [466] [467] [468] [469] [470] [471] [472] [473] [474] [475] [476] [477] [478] [479] [480] [481] [482] [483] [484] [485] [486] [487] [488] [489] [490] [491] [492] [493] [494] [495] [496] [497] [498] [499] [500] [501] [502] [503] [504] [505] [506] [507] [508] [509] [510] [511] [512] [513] [514] [515] [516] [517] [518] [519] [520] [521] [522] [523] [524] [525] [526] [527] [528] [529] [530] [531] [532] [533] [534] [535] [536] [537] [538] [539] [540] [541] [542] [543] [544] [545] [546] [547] [548] [549] [550] [551] [552] [553] [554] [555] [556] [557] [558] [559] [560] [561] [562] [563] [564] [565] [566] [567] [568] [569] [570] [571] [572] [573] [574] [575] [576] [577] [578] [579] [580] [581] [582] [583] [584] [585] [586] [587] [588] [589] [590] [591] [592] [593] [594] [595] [596] [597] [598] [599] [600] [601] [602] [603] [604] [605] [606] [607] [608] [609] [610] [611] [612] [613] [614] [615] [616] [617] [618] [619] [620] [621] [622] [623] [624] [625] [626] [627] [628] [629] [630] [631] [632] [633] [634] [635] [636] [637] [638] [639] [640] [641] [642] [643] [644] [645] [646] [647] [648] [649] [650] [651] [652] [653] [654] [655] [656] [657] [658] [659] [660] [661] [662] [663] [664] [665] [666] [667] [668] [669] [670] [671] [672] [673] [674] [675] [676] [677] [678] [679] [680] [681] [682] [683] [684] [685] [686] [687] [688] [689] [690] [691] [692] [693] [694] [695] [696] [697] [698] [699] [700] [701] [702] [703] [704] [705] [706] [707] [708] [709] [710] [711] [712] [713] [714] [715] [716] [717] [718] [719] [720] [721] [722] [723] [724] [725] [726] [727] [728] [729] [730] [731] [732] [733] [734] [735] [736] [737] [738] [739] [740] [741] [742] [743] [744] [745] [746] [747] [748] [749] [750] [751] [752] [753] [754] [755] [756] [757] [758] [759] [760] [761] [762] [763] [764] [765] [766] [767] [768] [769] [770] [771] [772] [773] [774] [775] [776] [777] [778] [779] [780] [781] [782] [783] [784] [785] [786] [787] [788] [789] [790] [791] [792] [793] [794] [795] [796] [797] [798] [799] [800] [801] [802] [803] [804] [805] [806] [807] [808] [809] [810] [811] [812] [813] [814] [815] [816] [817] [818] [819] [820] [821] [822] [823] [824] [825] [826] [827] [828] [829] [830] [831] [832] [833] [834] [835] [836] [837] [838] [839] [840] [841] [842] [843] [844] [845] [846] [847] [848] [849] [850] [851] [852] [853] [854] [855] [856] [857] [858] [859] [860] [861] [862] [863] [864] [865] [866] [867] [868] [869] [870] [871] [872] [873] [874] [875] [876] [877] [878] [879] [880] [881] [882] [883] [884] [885] [886] [887] [888] [889] [890] [891] [892] [893] [894] [895] [896] [897] [898] [899] [900] [901] [902] [903] [904] [905] [906] [907] [908] [909] [910] [911] [912] [913] [914] [915] [916] [917] [918] [919] [920] [921] [922] [923] [924] [925] [926] [927] [928] [929] [930] [931] [932] [933] [934] [935] [936] [937] [938] [939] [940] [941] [942] [943] [944] [945] [946] [947] [948] [949] [950] [951] [952] [953] [954] [955] [956] [957] [958] [959] [960] [961] [962] [963] [964] [965] [966] [967] [968] [969] [970] [971] [972] [973] [974] [975] [976] [977] [978] [979] [980] [981] [982] [983] [984] [985] [986] [987] [988] [989] [990] [991] [992] [993] [994] [995] [996] [997] [998] [999] [1000]

図4 地山が崩壊する恐れのあるときは？

1.0. ジャンル別想定問題で実力アップを目指す

■ 安全管理 (地山崩壊・掘削の安全管理)に関する想定記述問題

① 事業者は、地山の崩壊、土石の落下による危険のおそれがあるときは、下記の措置を講ずること。

4) [1]または土止め支保工を設ける。

5) 原因となる[2]、地下水を排除する。

6) [3]網を張る。

7) 掘削により土石が[4]するおそれがあるときは、[5]に通路等を設ける。

8) のり灰付近では、[6]、食事等をしない。

9) 劣部には、のり灰付近等の上移が[7]するおそれのある場所で作業させてはならない。

10) 地山の崩壊、[8]の落下のおそれがあるときは、作業員の[9]を禁止する。

正解は196番に、盛土、排水、防凍、沈下、休息、舗装、土立、立入り

ど幅広い。過去の試験とそっくりな問題が出題されるケースも少ない。

そこで、鈴木技師長は道路土工指針や道路橋示方書、コンクリート標準示方書、国土交通省の共通仕様書などから用語や数字を抽出し、独自の想定問題を作成した(図2~4)。

盛り土材の性質を見るうえで欠かせない「圧縮性」や「透水性」など、言葉を知らなければ解答しにくい問題が中心だ。「重要な用語に加え、自分が試験官なら出題したいと思う内容をかき集めた」と鈴木技師長は言う。

鈴木技師長は、丸1日かけて想定問題に取り組み。ジャンルごとにまとめた複数の問題を受講者が1ページ当たり2分で考えた後、鈴木技師長が解説する(図5)。この繰り返しによって記憶に定着させる。「想定問題のどこが空白になっても答えられるように、文章全体を覚えてもらう」(鈴木技師長)のがポイントだ。同様の学習方法は、技術士をはじめ他の資格試験対策にも役立つ。

20年度の地山試験で出題された選択問題のうち、85%は受講者が鈴木技師で解いた問題と同じ内容だった。

書き上げるのが一般的。

論文の事前添削は時間を要するため、鈴木技師長は建設業協会が催す鈴木塾ではなく、自社の社内研修の一環として実施している。文章を書き慣れていない若手向けに、専用の「論文作成シート」を用意。課題を抽出した理由や検討内容を説明する際に参考となるキーワードをあらかじめ列挙した(図6)。

「検討内容と対策が同じになっている答案が多いので注意が必要だ。最初に課題を明確に書いておけばよい」と鈴木技師長はアドバイスする。

図6 書く内容やキーワードをあらかじめ列挙

工程管理	1 土木施工管理技師試験論文作成シート	読書
<p>① 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>1 土木施工管理技師試験論文作成シート</p> <p>① 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>② 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>② 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>③ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>③ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>④ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>④ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑤ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑤ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑥ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑥ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑦ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑦ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑧ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑧ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑨ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑨ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑩ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑩ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑪ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑪ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑫ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑫ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑬ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑬ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑭ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑭ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑮ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑮ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑯ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑯ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑰ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑰ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑱ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑱ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑲ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑲ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>⑳ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>⑳ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉑ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉑ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉒ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉒ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉓ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉓ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉔ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉔ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉕ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉕ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉖ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉖ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉗ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉗ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉘ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉘ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉙ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉙ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉚ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉚ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉛ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉛ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉜ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉜ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉝ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉝ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉞ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉞ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㉟ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㉟ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊱ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊱ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊲ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊲ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊳ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊳ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊴ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊴ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊵ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊵ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊶ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊶ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊷ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊷ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊸ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊸ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊹ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊹ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊺ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊺ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊻ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊻ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊼ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊼ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>
<p>㊽ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>㊽ 読書(読書委員会)を使い、出題内容を解説している。</p>	<p>読書(</p>

令和3年度対応予定の対策講座

- 土木施工管理技士試験

1 級土木施工管理技士一次検定（学科試験）

茨城県(6/2・3)および神奈川県(6/11・14)にて開催予定

1 級土木施工管理技士二次検定（実地試験）

茨城県(9/9)、神奈川県(9/13)および山梨県(9/1・2)にて開催予定

- 建築施工管理技士試験

1 級建築施工管理技士二次検定（実地試験）

神奈川県(9/13)および山梨県(9/3)にて開催予定

より詳しい講座内容は下記まで

経済調査会 業務部 業務企画室（担当：松井）

TEL：03-5777-8222

FAX：03-5777-8237

メール：er679@zai-keicho.or.jp